



平成 20 年 4 月 9 日

各 位

会社名 株式会社レイ
代表者名 代表取締役社長 分部 日出男
(JASDAQ・コード4317)
問合せ先 管理部長 渡辺 高光
電話 03-5792-7428

特別損失の発生、業績予想（連結・個別）との差異に関するお知らせ

この度、当社において、下記のとおり、特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成 20 年 2 月期（平成 19 年 3 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日）の業績予想について、平成 20 年 2 月 22 日付当社「子会社における特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました連結業績予想および平成 19 年 10 月 15 日付当社「平成 20 年 2 月期 中間決算短信」にて発表いたしました個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の表示項目変更並びに発生（連結）

- (1) コンテンツ事業の出資金に対する処理を特別損失から営業費用と営業外収益の両建て表示に変更したこと。

平成 20 年 2 月 22 日付当社「子会社における特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」にてご報告いたしました当社の子会社であるデジタルサイト会社が保有する出資金に対する処理につき、当社グループが主たる出資者であることから開示面で検討を加え、連結決算においては、全出資額に対する評価損 495 百万円を売上原価とし、営業外収益にて 116 百万円の他社分を表示する両建て方式を取ったためであります。

- (2) のれんの一括償却

関係会社の現在の状況および今後の見通し等を勘案した結果、短期的な純資産価値の回復が困難との判断に至り、関係会社株式の評価損を計上いたしました。それに伴い、のれん残額 83 百万円を一括償却し特別損失に計上いたしました。

2. 特別損失の発生（個別）

（1） 関係会社に対する貸倒引当金繰入

コンテンツ事業を営む関係会社に対する貸付金に対し、業績等を勘案した結果、518百万円の貸倒引当金繰入を計上いたしました。

（2） 関係会社株式の評価損

前述の「のれんの一括償却」に記載した理由のとおり関係会社株式評価損 128百万円を計上いたしました。

3. 平成20年2月期の連結業績予想の修正について

（1） 平成20年2月期業績予想数値の修正（平成19年3月1日～平成20年2月29日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	9,500	△ 168	△ 160	△ 680
今回修正（B）	9,576	△ 627	△ 489	△ 563
増減額（B－A）	76	△ 459	△ 329	117
増減率	0.8%	—	—	—

（2） 修正理由

売上高につきましては、ほぼ予想通りの結果となっております。利益面におきましては、付加価値率の高いテクニカルソリューション事業の年度末における売上割合が前回予想より多かったものの前述の「特別損失の表示項目変更並びに発生」により、営業損失は627百万円（前回予想比459百万円の増加）、経常損失は489百万円（前回予想比329百万円の増加）となっておりますが、税金負担の軽減により当期純損失は、563百万円（前回予想比117百万円の減少）となっております。

（3） 今後の見通しについて

今回の連結業績予想修正のリリースは、表示の組替が主な原因であり、前回のご報告した時点と会社の状況に変化はありません。平成21年2月期におきましては、広告ソリューション事業とテクニカルソリューション事業に経営資源を集中し、株主様の期待にこたえる所存です。

（4） ご参考：前期の実績（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期	9,861	31	△ 35	△ 28

4. 平成20年2月期の個別業績予想の修正について

(1) 平成20年2月期業績予想数値の修正（平成19年3月1日～平成20年2月29日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	656	127	107	△ 243
今回修正（B）	611	142	71	△ 880
増減額（B－A）	△ 45	15	△ 36	△ 637
増減率	△ 6.9%	11.8%	△ 33.6%	—

(2) 修正理由

売上高および営業利益につきましては、業績の悪化した関係会社からの経営管理収入が幾分減少しましたが、経費削減を行った結果、ほぼ予定通り推移しております。経常利益につきましては、当社が出資したコンテンツ資産の評価損により71百万円（前回予想比36百万円の減少）となっております。当期純損失につきましては前述の「特別損失の計上」等により、880百万円（前回予想比637百万円の増加）となっております。

(3) ご参考：前期の実績（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期	714	179	113	64

（注）上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上